

神奈川県神奈川歯科大学神奈川同窓会

令和5年度定時総会

神奈川県 神歯大同窓会報

神奈川県神奈川歯科大学
神奈川同窓会発行
発行人 金子 守男
https://jinshi-kd.com/
印刷所
神奈川新聞社

～内容～

- 令和5年度定時総会……………一面
- 神奈川県人会・第6回ワイン基礎講座
診療報酬改定説明会・親睦釣り会……………二面
- 地区だより・各歯科大学同窓校友懇和会
福岡町探訪……………三、四
- 聞きたい授業！ 鹿島勇先生……………四

令和6年6月15日(土) 18:30より神奈川歯科大学横浜研修センター7F大会議室において、令和5年度定時総会が開催された。

小林弘樹常務理事の司会で、開会を河野伸二郎副会長が、長井慶文理事により総会成立の確認が行われた。金子守男会長の挨拶では、県歯科医師会定時代議員会での福祉共済規約・細則の一部改正に関する説明が行われた。第2福祉共済は2036年には枯渇することが予想され廃止・存続を検討してきたが、2022年に行った会員へのアンケートをもとに入院共済(入院1日1万円、1000日まで給付可)のみにとめることとした。



伊佐常樹議長

県同窓会については組織再編を検討しており、副会長の人数変更を考えている。今総会での審議をお願いしたい。

議長に伊佐常樹君(7回・鶴見)が、議事録署名人に更家誠君(16回・金沢)と村瀬勝巳君(20回・磯子)が選出された。書記は新井宗高理事が担当した。



挨拶する金子守男会長

会員現況報告

長井慶文理事が行った。令和6年6月1日現在、会員総数667名、令和5年10月2日から令和6年6月1日まで入会者12名、退会者1名、逝去会員9名(川畑守君(6回・横須賀)令和3年8月12日、飯田栄作君(3回・横須賀)令和4年11月14日、黒木千恵子君(9回・横須賀)令和5年7月26日、高田晴彦君(8回・港北)令和5年11月24日、坂田隆一君(4回・磯子)令和5年8月21日、米今豊秀君(17回・中区)令和6年1月12日、本間秀文君(6回・川崎)令和6年2月7日、吉田耕一君(12回・藤沢)令和6年4月15日、関敏明君(16回・金沢)



長井慶文理事の現状報告

令和6年5月12日。

会務報告

金子宜由専務理事が行った。理事会11回、定時総会1回、臨時総会2回が行われ、次回からは対面会議を増やしていく予定。厚生事業は湘南地区ゴルフ、親睦釣り会2回、学術はハイブリット(研修センターとWEB)にて、10月に石井先生、3月に小林先生と、退官される大学の先生にご講演頂いた。他には湘南4地区学術を平塚で開催、新年会は4年ぶりに一般会員参加の形で、140名ほどの参加であった。企画・医療管理による県人会・ワイン会は次週に開催予定。



会務報告をする金子専務

ここまでの質疑応答

小田嶋千里顧問・福祉共済について入院時1日1万円給付とある。以前は自宅療養でも1000万まで出していたが、入院時のみか？

金子会長…原則、入院時のみである。怪我は一つにつき一回(1日1万円給付)で、2回3回となればそれぞれ

に適応される。年1名ほどの利用なので、1000日給付はあまり現実的ではないが、少しでも皆様が安心して頂ければと考えている。



議案説明をする高木常務理事

下里誠参与…神奈川県国保組合に加入されていれば、入院時に1日5千円給付がある(上限有)。

議事

●第1号議案…神奈川歯科大学神奈川同窓会会則改定について

提案理由説明を金子会長が行った。組織改革を行うため、組織編成について副会長10名を15名に増員したい。

賛成多数で可決承認された。

●第2号議案…神奈川歯科大学神奈川同窓会 令和6年度事業計画(案)について

提案理由説明を金子専務理事が行った。各事業は従来通り行う予

定。名簿発行は令和7年度の予定。広報などの通信費・郵送費などが上昇してきているが、今年度はなんとかやっていけると考えている。賛成多数にて可決承認された。

●第3号議案…神奈川歯科大学神奈川同窓会 令和6年度歳入歳出予算(案)について

提案理由説明を高木常務理事が行った。歳入については、会費納入は例年通り。今年度は名簿作成により事業金より50万借り入れを行ったが、来年度は行わないので50万少ない。

歳出については、会長の持ち出しが増えたため、会長の接待交際費を10万円増額させてほしい。新年会についてもホテル側からの諸々の請求が増えたため、予算を50万円増額させて頂きたい。

会費については未納者が110名いる。地区連絡協



質問する下里参与

議会の際には地区長の皆様にご協力をお願いして、未納者の方に連絡をしていくこととした。未納会費の納入を促し、歳入を増やしたいと考えている。

質問…会費未納の理由で一番多いのは？

回答…会費を納入したと思っていない。自動引き落としで口座に残金がない場合がある。未納分が貯まると払いづら背景もある。

意見…会費

納入の仕組みを新たに導入したほうがよいと思う。自動引き落としか、地区の一括納入がよいと思う。個人対応で未納が続くとさらに難しくなる。会長から各地区長にお願いしてもらいたい。

賛成多数にて可決承認された。

金子会長…秦野伊勢原地区の萩原鉄也君が伊勢原市長選に立候補したことに対し、県同窓会から推薦状を出したいと考えている。

拍手多数にて賛同が得られた。

議長降壇後、松本好史副会長の閉会の辞で終了した。

お知らせ…伊佐常樹君

皆様に内科学講座のお勧めをしたい。講師は栗橋先生。患者との対話の中で病気の話が出ると思うが、こちらもある程度勉強しておく必要があると思う。研修センターとZOOMでも視聴できるので、ぜひ皆様にご参加していただきたい。



閉会をする松本好史副会長



挨拶する外池利夫顧問

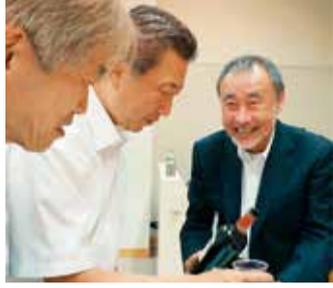
報告…外池利夫顧問

昨年4月に胃カメラで癌が見つかり、全摘手術を受けた。長いこと皆様のお手伝いができなかったが、なんとか現場復帰していこうと考えているので、もう少しお時間を頂きたい。



神奈川県歯科大学神奈川県人会(企画部)と共催
カルチャー講座「ワイン基礎講座」
(医療管理部)が横浜研修センターにて
同時開催された

令和6年6月22日(土) 横浜研修センターに於いて神奈川県人会と医療管理委員会の共催で「第6回ワイン基礎講座」を開催しました。「今年も美味しいワインを「楽しむ会」をテーマにし、今回も「シヴヴァリエターバンブルゴーニユワインの騎士団」の称号をお持ちで茅ヶ崎市開業の宮坂宗行先生に講師をお願いしました。金子守男会長の挨拶に続き、来賓の桜井孝神奈川歯科大学学長、木本克彦神奈川歯科大学付属センター長、加藤崇奥羽大学同窓会会長、神奈川歯科大学教育企画部加藤浩一様よりご挨拶を頂戴し、小田嶋千里顧問による乾杯後、ワイン基礎講座を開始しました。今回は美味しい懐石弁当と共にシャンパーニュ、紅白ワインを堪能し和気藹々とした時間を過ごしました。今回は会員・学生、来賓を含め約50名以上の方にご参加いただきました。ご参加頂いた先生方ありがとうございます。



ございました。また、今回参加できなかった先生方、次回のご参加を心よりお待ちしております。最後になりましたが、横浜研修センターの職員の方々にも大変お世話になり深く感謝申し上げます。



令和6年度
診療報酬改定説明会が開催
 医療保険部

令和6年7月27日18時より神奈川県歯科医師会館2階研修室にて、診療報酬改定説明会が開催された。ZOOMでの同時開催となり、会場25名、ZOOM参加は70名を越えた。講師は第一部に神奈川県歯科医師会常任理事の遠藤雄一郎先生、第二部に神奈川県歯科医師会 医療保険委員会 副委員長 大室 博正 先生が担当した。

第一部では新設された歯科外来・在宅ベースアップ評価料、医療DX推進体制整備加算など理解しづらかった内容をさらに解説、ほかにも外安全1、外感染



第2部では、新たな疑義解釈を紹介した。またスライドには「P ポイント」として算定の要点・変更点をまとめて講義頂いた。全体としての内容が濃厚だった為、ほぼ2時間はアツという間に過ぎた。最後にオンライン、会場からの質問に回答していただいた。金子守男会長から講師料が手渡され、診療報酬改定説明会が閉会した。



第33回 **親睦釣り会**

カサゴ釣り

金沢八景 黒川丸



令和6年6月30日に恒例の親睦釣り会が金沢八景黒川丸にて開催された。通常はキスカアジを釣り物としていたが、今回は他の魚種の希望があったので、カサゴとなった。

以前に1回その釣り物で釣り会を行っているが、数年ぶりとなった。

通常通りに河岸払いし東京湾に出て、住友ドック前を右に航路を取り、野島防波堤の外側を進み、一番横須賀側の赤灯台のポイントより釣り開始となった。水深20mくらい。カサゴは根魚の為、荒い岩場を想定し



ていたが、砂利にツブ根が点在しているようであった。単発のアタリはあるが続かず、諸処なポイントを探りながら、湾奥へと船を進めていった。どのポイントもあたりが活発という訳ではなく、船頭も苦労しながら

3ポイントを回ってくれ、最後は南本牧の埋め立て地まで船を進めた。ここは捨て石が入っており荒い根回りの印象があった。やはりアタリは多くなく、風も強くなり沖上がりとなった。

根岸の埋め立て土地の風景、三井アウトレット等を眺めながらのクルージングとなり、平潟湾に帰航し無事終了となった。(小泉政義記)

数はそれほど伸びなかったが、イシモチ、キス、アジなども混じり、夕食に食べる分は持ち帰ることができた。筆者も長く釣りをしているが、初めて見た祭物にオオニベという2kgもののが上がった。釣りが終了後は、右に本牧



地区だより

令和6年度定時総会が開催された
平塚地区

令和6年6月22日(土) 19時よりプレジール6階会議室箱根にて定時総会が会員20名の参加で開催された。中山筆頭幹事の司会進行で、中戸川副会長の開会の挨拶、戸田篤志会長の挨拶により始まった。

定時総会では会員家族物故報告があり、その後長寿祝いで、鈴木佑子先生の傘寿祝い、小林通宏先生の喜寿祝い、秋山誠先生の還暦祝いが行われた。

今回、荒井正博先生、今井俊一先生は県同窓会のワインの会に参加のため欠席となった。

まずは令和5年度の決算報告があり、その後令和6年度の事業計画及び予算について説明があり承認された。

最後に9月28日〜29日で予定されている栃木旅行についての告知があった。中山筆頭幹事の辞で定時総会は閉会した。

閉会后プレジールにて、杉崎新一郎副会長の撮影により集合写真を撮影した。



傘寿祝いの鈴木佑子先生

会場を移動しsatecにて17名参加による懇親会が幕を開けた。

飲み慣れたsatecでの懇親会は、大盛り上がりでの夜となった。(諸星輝成記)

「ル・ニコ・ア・オーミナミ」で納涼会
同窓会納会で皆フランス料理に大満足

令和6年3月23日(土) 19時より令和5年度納会(グルメの会)が茅ヶ崎市柳島のレストラン「ル・ニコ・ア・オーミナミ」で開催された。

例年であれば2月頃に新年会を開催して来たが、平塚歯科医師会、県同窓会の新年会が1、2月で連続する為時期をずらして年度末の納会と称して企画した。

会場も趣向を変えていつもの平塚地区を離れ茅ヶ崎の柳島にある隠れ家的なフレンチレストランを選んだ。

会場までのアクセスはタクシーを手配して会員乗り合わせて、また自家用車での移動だったがスムーズに参集することが出来た。

定刻になり中山筆頭幹事の司会のもと、中戸川副会長の開会に続き戸田会長の挨拶があり、県同窓会副会長の荒井正博先生よりお言葉を頂戴した。平塚歯科医師会会長の箕島利文先生の乾杯のご発声で宴席はス



喜寿祝いの小林通宏先生

生の松井徳宏先生までの24名で和気藹々と会話も弾む中、参加者全員が順番に近況報告を披露して、会場はさらに和やかな雰囲気のもとコース料理は進んでいった。

何よりも今回は会員の慰労と親睦のため美味しいお食事と美味しいお酒、飲み物を味わって頂ける場所に相応しいレストランで、白を基調としたモダンでシンプルな外観と上質な空間の中で提供されるコース料理は格別のものであった。

前菜4皿、メインディッシュ、デザート2皿は旬の食材が厳選されとても優しい味わいであった。もちろんワインもソムリエによるマリージュ料理を一層引き立ててくれた。また、料理を出すタイミングや個々への配慮などレストランスタッフのホスピタリティが



参加者は1回生の鈴木祐子先生から一番若手の48回

稲岡町探訪

2024. 9



校門方面から本部棟解体現場を望む。



瓦礫と化した本部棟、後ろ側のレンガ色の建物は、新キャンパスセンター

令和6年度神奈川県各歯科大学同窓・校友懇和会がアパホテル&リゾートで開催された

素晴らしい、快適に料理を味わうことが出来た。食後のコーヒーor紅茶を飲み終わる頃、オーナーシェフがフロアにいられて挨拶をして下さった。皆が

お腹と心が満たされた頃、杉崎副会長の閉会の挨拶でお開きとなった。その後、帰りのタクシー待ちの時間で集合写真撮影を行い、帰路に着く者、二

令和6年度神奈川県各歯科大学同窓・校友懇和会が、7月4日(木)午後5時30分からアパホテル&リゾートにて開催された。当番校は、明海大学歯学部神奈川県同窓会が務めた。プログラムの初めは「歯科診療所経営環境の現状と将来 歯科診療所経営と歯科医師家計経営」の演題で講師は明海大学歯学部客員教授 赤石健司先生が行った。歯科医院経営の何処に注目して経営を分析するか?分析する能力が自らの将来を決めることになる。そのヒントを講演された。



り、次期当番校の鶴見大学歯学部同窓会、早乙女亮会長が閉会の挨拶を行った。

次会のSADCAFで飲み直す者、其々の早春の月夜は更けていった。(戸田篤志記)

- 星 3種移行
- 梓 小林晋一郎 鎌倉 11回
- 中 退会会員
- 37回
- 羅 黒木 輝樹 横須賀 34回
- 添 添揚 鎌倉 13回
- 種別変更
- 新入会員

第34回親睦釣り会 案内

日時: 令和6年10月20日(日)

場所: 金沢八景 黒川丸

釣り物: アジ

問い合わせ先: 厚生担当 小泉政義常務理事

FAX: 045-846-1057

鹿島勇先生、今日は先生の著作、『婆娑羅な人生に破顔一笑する』（神奈川新聞社刊）からいろいろ話を聞かせてください。まず本の題名の『婆娑羅』とは何ですか。

『婆娑羅』と言うと奇抜な格好をして、突然、大声を出して暴れる人物がアニメに出てきていますが、決してそんなことではありません。



理事長室にて

不自由な世の中で、何も言わず、何もしない人達に囲まれて、どのようにすればこれらの人を傷つけずに動かせるか、社会の仕組みを変える方法は何かなどをいろいろ考えて、それを実行していく生き方です。

『太平記』には高師直、佐々木道誉らが古い考え方を打ち破っていく様子が描かれています。それが戦国時代の下剋上の風潮に繋がって、織田信長や伊達政宗にもその影響を見ることが出来ます。重要なのはその服装や行動ではなく考え方ということです。

先生が大学改革をしている時、教職員にポーンスをゼ口にしたときがありました。たね。あの発想は他の人には出来ないと思えました。ポーンスが出ないのでは子どもがいない先生などは困ったと思います。住宅ローンの返済がある人もいたでしょう。しかし、教職員には本場の事を話すことで理解を得ようと思えました。とにかく本学には金がない。誠意を持ってこの説明を繰り返しました。もちろん、必要な人には前借り等を説明しました。お陰様で皆さんが納得してくれて、なんとか苦しい時を乗り越えることが出来ました。また大学が一九となって

改革するとういう覚悟を外部に見せる事ができ、周囲の理解も深まり改革が進めやすくなりました。

やはり反対意見もありましたか。自分も「ポーンスをゼ口」は勘弁してほしいです。

それが普通でしょう。あの時はそのような事も儘ならぬほど本学は追い詰められた状況でした。厳しい決断で、自分の周囲の人から説き伏せなければいけない状態でした。皆が想像する範囲の決断では、おそらく大学の改革は上手く行かなかったでしょう。

そういう苦しい時を乗り越えて、今のように先手を打ち続けているのですか。

成功したら終わり、失敗したら終わりではありません。次の課題が見えてきます。成功したからといって気を緩める時間はありません。安心していては次の判断を誤ります。失敗してクヨクヨしていると次の課題を見逃します。

結局、その事業が成功するか失敗するかは私たちに分かりません。神様ではないのですから。大切な事は自分で考えて、自分で決断して、自分で実行して、自分で反省する事です。成功しても失敗しても課題は次から次に出て来ます。絶

え間なくそれらの課題と戦って行くわけです。

いろいろな考えがある中で学内を纏めるのは大変ですね。

纏めることより重要なのは各自に自らが思う通りに意見を述べてもらうことです。そのような場を提供することが重要な仕事と考えます。纏めるのはその後です。みなで遠慮して自分の意見を言わないことの方が怖いです。

人はいつもペルソナ（仮面）で話したり行動したりしています。組織内で波風をたてないように空気を読んで仕事をしている事が多いです。そのような会議では無難な意見しか出てきません。議論が荒れるとそれだけで組織の統率が問われ、どのような意見があつたかは顧みられません。会議は形式化し、問題点は見過ぎされ、形だけの手続きになります。そのような会議を続けている組織に進歩はなくやがて衰退していき

りますか？

この人は躊躇していると感じる場面はよくあります。自分が一生懸命考えたアイデアよりもっといいアイデアを他の人が出すことがあります。そんな時でも自らの勉強不足と感じる事なく、それぞれの考えを忌憚なく述べてもらうことが大切です。会議に参加している、Aさんの意見よりBのほうが多くの支持を集めたから「Aさんが勝った」とは誰も思わないでしょう。

先生は過去にそのように自由な雰囲気の中にいたという経験はありますか？

放射線学教室にいたときに教授が医局員や歯科衛生士

が来たと思います。最近歯科医師国家試験が難しく担当する先生はストレスを感じる事があると思います。

教職員には「失敗を恐れるな、ストレスを楽しめ」と言っています。大学ですから教育が第一です。教員が疲れていては授業が楽しいはずがありません。全員に猛烈社員になる事は求めません。頑張る事よりも「肩の力をぬいて」と声をかけるようにしています。上手に休まない仕事効率がおちます。

また、よく働く人も必要ですがマイペースな人も必要です。各自が使命感だけでなく、自らの肉体的、精神

の自主性を重んじる教室運営を行っていました。もちろん、患者さんを大事にするとか学生の教育が重要といった基本的な価値観は日々の診療や教育現場でのコミュニケーションで、共通の価値観として出来ていました。ですから普段は各自が自由に活動しています。何かあったときは纏まるといった組織でした。

先生の本の中で閑野さんに世話になったことが書いてあります。自分もオクルールザル撮影で四苦八苦していたときに通りかかった閑野さんに教えていただきました。レントゲン技師

す。悪い事を直ちに拒否することはせず、聞く耳をもつということです。

表の仕事をしているが闇の仕事もしていると言っているのではないのですか？

「二足の草鞋を履く」という意味ではありません。「呑む」とは、液体ではなく、大きなモノをのみ込むという意味です。「クスリを飲む」といいますが、オブラートに包んで薬を飲む場合等は「呑む」を使ってもいいです。「清濁併せ呑む」とは良い事も悪い事も聴いてあげるという意味です。

「そこに清波を漂わせ」が続いてくるわけですね。

無理に説得しない、相手の事情も聴いてあげる、でも何となく自分の意見を漂わせるといった感じですが。社会の理不尽な事を改革して行くことはそんなに簡単ではありません。しかし、ぶれない気持ちで目標を達成する知恵と時間をかけた努力を続けることが成功への

どと言うから間違うのだ。みんな敵がいい。敵がないと、事が出来ぬ」がありま

す。わざわざ敵を作れと言

うことではなく「味方がなくとも自らの意志を貫け。そうしないと成し遂げられない」という意味だと思

います。

「やり遂げる」は最後まで行う事だけど、成功させるという事も加わって「成し遂げる」という意味ですね。

この会議室には蓮の花の絵があります。植物は緑の葉と根から養分をとり、花を咲かせ、やがて枯れていきます。蓮の花はそれが同時に行われます。我々の事業もそうです。準備をする、実行する、廃止する事業を同時にやっていきます。そういう変化の連続で大学としての成果が出ると考えています。

時代にあわせて改革を継続していくことが重要というカリキュラムを考える教

育企画部にはいろいろな教室から若い先生が5人ぐらい集まっていますね。昔は

の近道でしょう。

もうひとつ、勝海舟の言葉で「誰を味方にしようかな

教授ひとり部長席に座って他は事務員でした。米国では大学のカリキュラムを考える部署は研究よりも教育が得意な人を任命する様に聞いています。神歯大にもそういう人達が集まっていることでした。

機の配置なども工夫して、必要な打合せがすぐに行えるようになっていて意思の疎通が図りやすそうです。天井も高く、みなさん、気分良く仕事をしています。

働く人が気分良く仕事が出来るように建物を設計し、それに美しさを加えて本部棟をつくりました。天井の高さを確保するため5階建ての高さに4階のフロアーとしました。無駄なように見えますが働く人達はこのびと仕事をしてくれて良かったです。大学に来たときには見に来てほしいです。

神歯大は国家試験の合格率も悪くはないし、留年も少ないです。また、国家試験には反映されない歯科臨床ですが本学の卒業生は評判がいいです。

学生が歯科学の面白さを感じて、自らの意思で楽しく勉学に励むように工夫を積み重ねています。無理に暗記させても成績はあがりません。個々の学生がそれぞれの才能を遺憾なく発揮できるようにするにはどうすればいいかを考えて工夫しています。

今もいろいろな方法を試みているのですが、成功するか否かは「神のみぞ知る」です。結果に一喜一憂せず、今を精一杯生きて行きたいと思

います。

それがバサラの精神ですか。

（聞き手 伊佐常樹）

第36回 聞きたい授業！

鹿島 勇先生

学校法人 神奈川歯科大学 理事長



「折々のしらべ」日本画家 宮下真理子 作

何か事業が上手く行かないと、後から「自分は反対だった」という意見が出てきます。その時には無駄な時間が過ぎていくので、後の祭りですね。

周囲の人が先生に気を使っていると感じる時はあ

健康を考え、仕事をしたいです。

そのほうが効率的と思っ

ています。

なるほど。

働かないア

リにも意義が

あり、組織の

環境変化への

対応を大きく

するぞです。

勝海舟の言

葉で「清濁併

せ呑み、清波

を漂わせよ」

というのがあ

ります。「清濁併せ呑む」とは善いことも悪いことも受け入れると言うことで

育企画部にはいろいろな教室から若い先生が5人ぐらい集まっていますね。昔は

の近道でしょう。

もうひとつ、勝海舟の言葉で「誰を味方にしようかな

教授ひとり部長席に座って他は事務員でした。米国では大学のカリキュラムを考える部署は研究よりも教育が得意な人を任命する様に聞いています。神歯大にもそういう人達が集まっていることでした。

機の配置なども工夫して、必要な打合せがすぐに行えるようになっていて意思の疎通が図りやすそうです。天井も高く、みなさん、気分良く仕事をしています。

働く人が気分良く仕事が出来るように建物を設計し、それに美しさを加えて本部棟をつくりました。天井の高さを確保するため5階建ての高さに4階のフロアーとしました。無駄なように見えますが働く人達はこのびと仕事をしてくれて良かったです。大学に来たときには見に来てほしいです。

神歯大は国家試験の合格率も悪くはないし、留年も少ないです。また、国家試験には反映されない歯科臨床ですが本学の卒業生は評判がいいです。

学生が歯科学の面白さを感じて、自らの意思で楽しく勉学に励むように工夫を積み重ねています。無理に暗記させても成績はあがりません。個々の学生がそれぞれの才能を遺憾なく発揮できるようにするにはどうすればいいかを考えて工夫しています。

今もいろいろな方法を試みているのですが、成功するか否かは「神のみぞ知る」です。結果に一喜一憂せず、今を精一杯生きて行きたいと思

います。

それがバサラの精神ですか。

（聞き手 伊佐常樹）

育企画部にはいろいろな教室から若い先生が5人ぐらい集まっていますね。昔は

の近道でしょう。

もうひとつ、勝海舟の言葉で「誰を味方にしようかな

教授ひとり部長席に座って他は事務員でした。米国では大学のカリキュラムを考える部署は研究よりも教育が得意な人を任命する様に聞いています。神歯大にもそういう人達が集まっていることでした。

機の配置なども工夫して、必要な打合せがすぐに行えるようになっていて意思の疎通が図りやすそうです。天井も高く、みなさん、気分良く仕事をしています。

働く人が気分良く仕事が出来るように建物を設計し、それに美しさを加えて本部棟をつくりました。天井の高さを確保するため5階建ての高さに4階のフロアーとしました。無駄なように見えますが働く人達はこのびと仕事をしてくれて良かったです。大学に来たときには見に来てほしいです。

神歯大は国家試験の合格率も悪くはないし、留年も少ないです。また、国家試験には反映されない歯科臨床ですが本学の卒業生は評判がいいです。

学生が歯科学の面白さを感じて、自らの意思で楽しく勉学に励むように工夫を積み重ねています。無理に暗記させても成績はあがりません。個々の学生がそれぞれの才能を遺憾なく発揮できるようにするにはどうすればいいかを考えて工夫しています。

今もいろいろな方法を試みているのですが、成功するか否かは「神のみぞ知る」です。結果に一喜一憂せず、今を精一杯生きて行きたいと思

います。

それがバサラの精神ですか。

（聞き手 伊佐常樹）